

第 25 回 (2023 年度入学) 読売光と愛・郡司ひさる奨学生 募集要項

社会福祉法人 読売光と愛の事業団

読売光と愛・郡司ひさる奨学基金

基金の趣旨

故・郡司ひさる氏から寄託された遺産を主に、社会福祉法人読売光と愛の事業団内に「読売光と愛・郡司ひさる奨学基金」を設け、事業団が 1999 年度から運営している。児童養護施設入所者など社会的養護のもとで生活する子どもの高校卒業後に進学する費用を援助し、社会的自立をバックアップする。ならびに全国の児童養護施設などで暮らす子どもたちを励まし、児童福祉の向上を目指す。

主催：読売光と愛の事業団 後援：読売新聞社 協力：全国児童養護施設協議会

応募資格

- ・全国の児童養護施設（里親を含む）などに在籍する社会的養護が必要で、2023 年春に高校を卒業する大学、短期大学、専門学校への進学予定者。特に経済的援助を必要とし、向上心旺盛で予定年限での修学が十分可能な者。
- ・大学生、短大生、専門学校生で計 10 人程度。

奨学金の支給について

- ・金額・・・学習支援費として年額 30 万円を支給します。
他団体との併給も可能。他の団体への申請状況を申請書に記入してください。
- ・支給方法・・・出身施設、里親を通じて支給します。
- ・支給期間・・・進学した学校の 1 年次から最短の卒業年次まで。
- ・奨学生には近況報告を提出していただきます。
- ・退学、休学、留年をする場合は、支給を打ちきります。ただし、病気や事故、災害などやむを得ない場合は事情を考慮します。

申請に必要な書類

- ① 本人申請書（パソコン入力可能、申請書 2 は一部、本人の自筆で）
進学志望校が複数ある場合は第 3 志望校までを記入
- ② 施設長・里親の申請書（パソコン入力可能）
- ③ 作文 テーマは「私の将来」（原稿用紙 2 枚、950～1000 字）

裏面もご確認ください。➡

あなたが本奨学金を活用して学びたいこと、あなたの将来の目標、夢をかなえるために進学後の学生生活で大切にしたいことは何ですか。自分の長所や性格、これまでの体験なども交えて、あなたらしい言葉で書いてください。

- ・事業団指定の原稿用紙(A4)を使用してください。
- ・施設側で添削指導はしないでください。

④ **成績表** 高校3年次の1学期、または高校2年次のもの。(コピー可)

⑤ **入学志望校の案内書**

学校・学科名・修学内容・所在地・学費がわかるもの。(必要事項部分のみのコピー可)
推薦などで合格が決まっている場合は、「合格通知書」のコピーを添付してください。

⑥ **施設の紹介パンフレット**

里親の場合は、所定の里親の自己紹介文書(法人運営でないファミリーホームの方も)

※①②③⑥(里親自己紹介文書)は、事業団ホームページからダウンロードできます。

申請の締め切り

2022年10月11日(火) 必着

選考方法

当事業団が委嘱する選考委員会で、作文を中心に審査・選考を行ない、決定します。

内定通知

内定者には2022年12月末までに施設の施設長か里親に電話で通知します。卒業まで施設・里親が見守ると約束していただいたうえで、内定とします。大学、短大、専門学校への入学をもって正式な給付決定とします。申請書などに事実と違った記載があった場合、内定を取り消すこともあります。

不合格者には郵送で通知します。

申請書類の提出先・問い合わせ

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売光と愛の事業団・郡司ひさる奨学基金係
電話 03-3217-3473 Fax 03-3217-3474
メール hikari-ai@yomiuri.com
ホームページ <https://yomiuri-hikari.or.jp/>

